

第7回 井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会

会 議 録

日 時	令和5年9月20日(水) 午後6時30分～午後7時30分
場 所	井泉公民館 講堂
委 員	鳥海委員長、藤間副委員長、高野副委員長、福島委員、蓮見委員、野中委員、平野委員、福地委員、金子委員、今成委員、田口委員、宇都木委員、秋山委員、石川学校運営部会長
事 務 局	細村学校教育部長、米花教育総務課長、蓮見学校教育課長、佐藤生涯学習課長
会議の内容	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 各専門部会の進捗状況について (2) 新校名案の選定について (3) その他 4 閉会

会 議 録

1 開 会	司 会	第7回井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会を開会する。
2 あいさつ	委員長	<鳥海委員長あいさつ>
	司 会	議事については鳥海委員長にお願いする。
3 議事 (1) 各専門部会の進捗状況について	委員長	議事に入る。本日の会議の目的は、各専門部会の進捗状況の確認及び学校運営部会から報告された新校名案の選定である。
		議事(1) 各専門部会の進捗状況について、各専門部会長から説明を求めた。
	石川部会長	学校運営部会の進捗状況についてである。(資料2) 第6回会議を8月2日水曜日、井泉公民館で開催した。部会としての決定事項は次のとおりである。

	<p>委員長</p> <p>平野部会長</p> <p>委員長</p>	<p>校名募集についてである。</p> <p>アンケート結果や公募理由について確認していただきたい。率直な感想としては、羽生東や東では、理由付けが軽いため、しっかり考える必要があると考える。</p> <p>資料確認の上、意見・質問を求めた。</p> <p><特になし></p> <p>次に、通学部会の進捗状況についてである。(資料2)</p> <p>第6回会議を8月9日水曜日、三田ヶ谷公民館で開催した。部会としての決定事項は、次のとおりである。</p> <p>スクールバスの運行ルート案を決定した。</p> <p>決定までの経緯である。三田ヶ谷小学校の校長及びPTA会長、村君小学校の校長及び保護者2名でルートを検討した。実際に車で走り、道幅の確認やどのくらいの時間がかかるのか計算した。停留所までの距離については、1年生の子どもたちと歩き、トータルで45分をクリアーしている。</p> <p>スクールバスの利用基準の補足説明を決定した。令和6年度において井泉小の北袋地区在住の児童、三田ヶ谷小・村君小の児童であること。令和7年度に新校に入学又は新たに転入手続をした児童であつて、旧井泉小の北袋地区在住の児童、旧三田ヶ谷小・旧村君小の学区内に在住する児童であること。また、令和8年度以降は、スクールバスのルート及び利用基準について見直しを検討していくこととした。</p> <p>来年度が最終年度になるが、三田ヶ谷在住だが先に井泉小に転入したいという話があり、それについて対応する必要がある状況となっている。</p> <p>資料確認の上、意見・質問を求めた。</p>
--	------------------------------------	---

	委員	<p>ルートを決定するのはどこか。校名は議会にかけて校名と場所を決めないといけない。それで議会が最終決定となると思うが、ルートは最終的にどこで決定するのか。校章や校歌などの決定機関はどこになるのか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>現在は案の決定である。実際にはバスの運営会社が決まった後、実際にバスを走らせてみて支障がないことを確認してから決定となる。この段階では新校の体制が固まっていないので、教育委員会が決定することとなる。</p>
	委員	<p>最終は教育委員会で決定するのか。市長部局もあると思うが。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>教育委員会になる。 校章は、最終的には教育委員会になると思うが、学校運営部会で決定方法をまだ詰めていない。校章は公募を予定しているが、公募した後、アンケートにより1案に決定するとなると、実質的には再編成準備委員会が決定することになる。</p>
	専門部会委員	<p>この補足説明は必要か。令和6年の途中に引っ越して来たら対象とならないのか。例えば、先に井泉小に入学させてしまう場合に対象としないのは平等なのか。これについての羽生市民の権利はどうか。そこまで考えないといけない。</p>
	委員長	<p>補足説明として、令和6年4月に対象児童であるとあるが、令和6年の途中に転入してきた場合のことか。</p>
	専門部会委員	<p>5月や6月に転入してきた場合はバスに乗れないのかということ。書かない方がいいのではないか。</p>

	事務局 (教育総務課長)	令和6年度においてであるので、対象となってくる。
	専門部会委員	<p>行政側は小中一貫校とずっと言ってきた。言葉の勘違いが保護者には出てくる。井泉小に中学校の部活動を持ってくるのかとか、説明会でも出てきている。余計な文は削除した方がいいと思う。</p> <p>実際これはいらぬのではないか。引っ越してきてもいいのだから。</p>
	委員長	令和6年度とすればよい。4月と入っていると、4月にいないといけなくなる。
	事務局 (教育総務課長)	<p>前回までは、井泉小の北袋地区在住の児童、三田ヶ谷小、村君小の児童としか決めていなかった。実際にバスがスタートする時点においては、学校が廃校となっているので、どの児童が対象となるか明確でなくなってしまう。そこで、少し細かく説明を追加した。解釈が変わってしまうと保護者の方に誤解を生んでしまう。</p>
	専門部会委員	一保護者の意見として、これはいらぬ。
	事務局 (教育総務課長)	行政としてはいろいろな解釈ができる文章よりは、なるべく誤解のない文章にしたい。
	専門部会委員	絶対誤解する。よく言うのは、小学2年生でも分かるような文章にしてほしい。保護者に渡す手紙は。
	委員	事務局に確認し、令和6年の4月ではなく6年度中にあるかどうかというのが一つ目である。二つ目は、新1年生ではなく、令和7年の4月に2年生に転入してくる子もいるので、この地域の住民で、2年生や3年生も対象となる部分を確認し、変更になったと理解している。

委員長	8月の通学部会で意見が出て変更となったのか。
事務局 (教育総務課長)	本日お配りした通学部会資料からは、現在の決定事項は、資料2のとおり変更となっている。
委員長	資料2の内容であればカバーできている。二つ目の質問の内容を確認したい。
専門部会委員	新1年生で先に井泉小に入学している場合はバスに乗れないと聞こえた。そうではないだろうということと言いたかった。
委員長	それも現在の説明であれば乗れるものと理解していいのではないか。
専門部会委員	先程の発言では自由を奪っているように感じる。先に井泉小に入れるのは自由であると思う。
委員長	兄弟がいれば違うが、一人であれば、送り迎えができればその可能性もある。希望があれば対応してもらえるのか。
平野部会長	今回の決定事項の文章では、先に井泉小に転入しているのであれば、バスに乗る権利はないことになっている。自分で送り迎えができる環境があって、既にそうしていることによる。今回新校になるに当たり、境目になる子どもたちについて、通学班を組むことが難しいのであれば、初年度については、小学校の区域で対象とするとしたつもりである。この決定で進めてよいか。
専門部会委員	親の意見は聞くべきだと思う。万が一区域内で既に井泉小に通っているのであれば、親には聞くべき。
委員長	実際に運用する際、そのような家庭があれば、配慮したらいい。この文面で厳密に運用すると、令和

	事務局 (教育総務課長)	<p>6年度に先に井泉小に通っている子は、バス対象から外れてしまう。柔軟に対応するしかない。</p> <p>最初の決定事項ではあいまいであるという話をしたが、補足説明を加えた理由は、本来三田ヶ谷小に通うべき子が、再編成を理由に先に井泉小に通ってしまった場合はバスの対象にしないという方針でスタートしているためである。そこを分かりやすくするために、説明を加えている。また、再編成を理由に学区外に通学してよいとする基準はない。</p> <p>もし、先に井泉小に通っている子を対象にするのであれば、表現は変わってくる。</p>
	委員	<p>さっきの話だと、指定校変更は認めないことになるのか。</p>
	事務局 (学校教育課長)	<p>再編成を理由とした区域外申請については、認める理由がない。再編成を理由としない別の理由に該当している場合は、区域外申請をしていることもある。</p>
	委員長	<p>当初の説明会で同様の質問があった際、許可して行くような回答があった気がする。</p>
	事務局 (学校教育課長)	<p>このような件については今後検討していくという回答に留まっていたと思う。はっきりと区域外申請を認めるという話はしていない。逆の意見もあり、これで区域外申請を認めたら、過疎化が進んでしまうから止めてほしいという意見もあった。検討の結果として、今の段階では、再編成があるから区域外申請を認めてほしいことについては認めていない。</p>
	委員	<p>停留所について、村君小が停留所になっているが、ここはカーブになっていて見通しが悪い。停車時間が3分程度でも朝は車が多く通る。</p>

	委員	部会の中では、村君小ではなく堤とJAにずらすこととしている。
	委員長	次に、PTA部会の進捗状況について、澤田部長に説明を求めた。
	澤田部部长	<p>PTA部会の進捗状況についてである。(資料2)第6回会議を8月23日水曜日、村君公民館で開催した。部会としての決定事項は次のとおりである。</p> <p>PTA組織及び事業計画を仮決定し、会費については一世帯当たり500円で決定した。役員についても、議論中である。PTAの組織の中でいろいろな事業をしているが、もっと減らしてほしいという意見が出ている。事業内容についても議論中である。</p>
	委員長	前回組織図についての意見があったがそれを修正したのか。
	澤田部部长	そうである。
	委員	組織図であるが、地区会長からひとつとなって副会長につながっている。命令系統としては分かりにくい。通常の組織ではあまり考えられない。
	澤田部部长	井泉地区、三田ヶ谷地区、村君地区の地区会長の下にそれぞれ副会長が付いている。
	委員	そのように修正した方がいい。
	委員長	次に、教育課程部会及び事務部会の進捗状況について、事務局に説明を求めた。
	事務局 (学校教育課長)	<p>教育課程部会の進捗状況についてである。</p> <p>1学期終了時において、2年生、3年生、4年生、6年生が一回ずつ交流事業を実施している。5年生は暑さや学期末等の理由により実施できなかった。</p>

(2) 新校名案の 選定について		<p>1年生は、まずは学校に慣れることを第一として実施を予定していなかった。2学期に3年生のムジナモ放流、5年生の稲刈りを9月中に実施している。また、6年生のミニ運動会も9月中に実施予定である。それ以外の学年は1回ずつ、1年生と5年生は2回ずつ実施予定である。</p>
	委員長	<p>資料確認の上、意見・質問を求めた。</p> <p><特になし></p>
	事務局 (学校教育課長)	<p>次に、事務部会の進捗状況についてである。(資料2)</p> <p>夏季休暇期間を活用し、井泉小、三田ヶ谷小、村君小の先生方の協力の下、備品の選定作業を行った。リストを確認し、来年度の引っ越し費用を算定し、予算計上していく。実際に備品の移動を行うのは来年度末となる。その他の事務の協議については、今後検討していく。</p>
	委員長	<p>資料確認の上、意見・質問を求めた。</p> <p><特になし></p>
	委員長	<p>次に、議事(2)新校名案の選定について、事務局から説明を求めた。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>まず、資料3 A4カラーの資料である。</p> <p>こちらが、学校運営部会での第1次選考結果と3校の児童及び保護者アンケートの結果をまとめたものである。</p> <p>1回目の選考は、市民の皆様から応募のあった270案について、学校運営部会の委員がそれぞれふさわしいと思う5点を選ぶ方法で行われた。資料3は、投票の結果、投票数の多かった順に校名案を並べている。</p>

		<p>その結果、270案から47の案に絞られた。</p> <p>この47案について、3校の児童および保護者に対し、どれが、新校名としてよいと思うかアンケートを実施した。</p> <p>アンケートの結果については、保護者、児童全体、および3校の児童ごとに、投票率の高かった上位1位から5位までを色分けして表示している。</p> <p>この結果を参考とし、8月2日に開催された学校運営部会において、この再編成準備委員会に報告する新校名案を12案まで絞り込んだ。</p> <p>次に、資料1の3ページである。</p> <p>こちらが、その12案を50音順に並べたものである。本日は、ここから、教育委員会・総合教育会議に報告する案をどれにするか、協議していただきたい。事前にお送りした通知文にあるとおり、件数としては、3案程度を予定している。</p>
	委員長	<p>説明について意見・質問を求めた。</p> <p><特になし></p>
	委員長	<p>それでは、実際に教育委員会に報告する新校名案を選んでいきたいと思う。</p> <p>まずは、各委員が、それぞれ新校名としてふさわしいと思う案を紙に書いてもらい、提出していただき、その後協議したいと思うが、よいか。</p> <p><異議なし></p>
	委員長	<p>それでは、事務局から紙を配布する。ふさわしいと思う案を一つ書いていただき、御署名をお願いしたい。</p> <p>もし、どうしても一つに絞り切れない場合は、複数書いていただいても構わない。</p> <p>書き終えた方から、事務局に渡していただきたい。</p>

	委員	東と羽生東があるが、南小、北小の正式名称は羽生が付くのか。
	委員	羽生が付く。羽生北小、羽生南小である。
		<校名記入>
	委員長	結果を公表する。 これを確認しながら、各委員から選んだ理由や意見等をいただきたい。
	委員	羽生東を選んだ。羽生南小学校、羽生北小学校があり、羽生東小学校が一番しっくりくるのではないか。いろいろな案があるが、小学校の名称としては分かりやすく、バランスも良い。
	委員	羽生東を選んだ。地区を東西南北に分けたときに北と南があり、ここは相対的に東に当たる。また、陽は東から昇る。羽生東が良いと思う。
	委員	羽生東を選んだ。羽生の東側の地区の子どもたちが通う学校ということ、また、東というのは陽が昇るとか上に上がっていくイメージがある。
	委員	羽生東を選んだ。位置が東側にあるということ、羽生北小、羽生南小があるということから適正であると思う。
	委員	羽生東を選んだ。羽生の東側にあること、また、シンプルで分かりやすい名称が一番であると思う。
	委員	羽生東を選んだ。アンケートの結果で抜群の支持率があった。
	委員	東を選んだ。再編成をしたことで、羽生北、羽生南とは違い、東として中学校名に寄せた。

	委員	羽生東を選んだ。最も分かりやすい名称と感じた。
	委員	羽生東を選んだ。小学校が他に2校あり、これに合わせた。中学校には羽生が付かないが、小学校になぜ羽生を付けたのかという疑問はある。また、これで羽生東に決まってくると、一般の方は、羽生東という単純な名称ならどうして今までこんなに協議しているのかという意見が出てくる可能性があるが、校名を公募することで共通認識や再編成するという意識を高めてもらうためには良かったと思う。校名が決まると、今までの結果は何だったのかという批判は出てくる気がする。そこは教育委員会がうまくフォローしてほしい。
	委員	羽生東を選んだ。同意見である。
	委員	東を選んだ。羽生東と東は全く異なる。羽生東は、羽生南や羽生北から単純に発想するが、羽生北小や羽生南小が再編成となった場合、羽生北小、羽生南小という名称は残らない。そう考えると、羽生東とするのはどうなのか。また、せっかく議論したので、東中、東小という新しい発想の方が良いと考えた。
	委員	羽生東を選んだ。アンケートの保護者の票、三田ヶ谷小児童の票、職員に確認した際の票を総合して判断すると、羽生東が一番多かった。
	委員	羽生東を選んだ。羽生東と東で迷ったが、アンケート結果でも圧倒的にこの2つが多いので、それを優先してあげたい。どちらも良い所があるが、東小とするとどこの東小か分からない。羽生と付いていた方がすぐに分かりやすい。
	委員長	確かにいろいろ議論してきた上での理由付けとして、アンケート結果や学校運営部会での選定結果で

		も多く選ばれたことを教育委員会にも伝えてほしい。
	委員	学校運営部会で羽生東、東以外の学校名を推した委員は、かなり熱い思いをおっしゃった。その人達のことを考えると、投票でこうなったというのは、どうしてとなる。あの熱いメッセージを聴かされると、これでいいのかなというのがある。あの学校運営部会は何だったんだろう、結構時間をかけて議論を重ねたので、そこが気になる。
	委員	学校運営部会では、三田ヶ谷在住の方からの御意見が多かった。この2案だけを上げるのもどうしようかなと思う。会議の流れからこちらで決めることなので、他にも候補が出ればよかったと思う。
	委員長	確かに思いがあって候補を出しており、分かる部分もある。 最初3案程度という話であったが、2案でもいいのか。それとももう一つ選考した方がいいのか。
	事務局 (教育総務課長)	目安として3案としている。再編成準備委員会として2案を提出するのであれば、それで良い。
	委員長	ここにいる委員では羽生東11人、東2人となったが、ここまでの経緯を理解した上で選考していただいている。公募で270案あり、それぞれ思いがあって応募されている。その中から、アンケートの結果などを踏まえ決めてきた。
	委員	議事録は公開されるのか。
	事務局 (教育総務課長)	全てホームページで公開している。
	委員	どういう話合いが、どういう流れで、どうなったのか全部公開されるわけである。そうしたら、もう

	<p>専門部会委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>委員長</p> <p>委員</p>	<p>一回投票するというのはいかがでしょうか。羽生東、東以外で、それを上げていく。我々の中の第2案を決める。そうすれば羽生東、東以外のものが入ってきて、上に上げていく。学校運営部会の委員の思いも拾うことができる。会議の質としても、丁寧にやりましたと言えるかと思う。</p> <p>学校運営部会では熱い思いがあった。しかし、羽生東、東になった理由付けが軽すぎるのではないか。それがしっかりしていれば、2案でも納得がいくのではないか。このまま2案で良いと思うが、理由付けがしっかりしていない。そうすると学校運営部会で意見を言ってくれた委員にも納得してもらえない。本当は学校運営部会で理由付けをもっとしたかったが、時間の都合もありできなかったのは確かである。新校名なので、しっかりとした理由があれば皆さん納得してもらえと思う。</p> <p>第5回の議事録では、学校運営部会で一番ふさわしい名前があれば報告するとなっている。何か部会で、羽生東、東以外でこれがいいという校名はなかったのか。12案あるが、もう少し絞り込まれていなかったのか。</p> <p>全部で12案である。部会では5案くらいに絞るかどうかの話もあったが、一人一人の思いが強かったので、絞らずに再編成準備委員会に上げることとした。</p> <p>今、理由付けをしっかりするという意見と、もう一つ選んではどうかという意見が出たが、どうか。</p> <p>もう1回やるのは良くない。結果を見てから何か作ろうということになる。これで一度やると決めたのだから、これを覆すことは議事録を見た人が不審を覚えるのでやめた方がいい。そうであれば最初か</p>
--	--	---

(3) その他		ら3案選んでやった方が良いが、そうではない。このまま2案で行くのが正しいと思う。納得した理由付けについては、いろんな御意見や応募した方の理由もある。もう一回上塗りするようなことは、やめた方が良い。
	委員長	それではこの2案とし、理由については、先程委員の皆様からもいただいている。
	委員	これまでの経緯から、この投票したところで皆さんに見ていただいて、賛同していただいたことを踏まえれば、このようなことは承知の上で投票したことになるので、理由の一つとなる。
	委員長	皆さんの御意見や応募の理由をまとめて、羽生東の選定理由、東の選定理由をしっかりとした上で、教育委員会等に報告することによいか。 <異議なし>
	委員長	それでは、教育委員会等には羽生東、東の2案を報告することとする。
	委員長	次に、(3)その他について、意見・質問を求めた。
	委員	3小学校の再編成に伴う跡地利用についてである。7月31日に行田市を視察した旨の報告である。行田市では小学校について民間活力を利用するため公募型プロポーザルを実施中である。そこまでの流れを確認したが、1年目に跡地利用に係る基本方針を策定している。この方針に基づいて、地域の方々の意見などをまとめていき、2年目に跡地利用の活用計画という具体的な計画を作っている。その計画の中で公募型プロポーザルを実施している。民間の方にどうにかやってほしいという方法を採用している。羽生市についても同じような方法で進めるのが

		<p>一番であるとする。行田市では、基本方針、基本計画を作るまでに相当な経費をかけている。羽生市はそこまで予算がないため、行田市と立地条件が同じであることから、行田市のノウハウを活用しながら基本方針、基本計画を策定していきたい。</p> <p>令和7年4月に再編成となった後、速やかに公募型とし、民間活力を利用できるよう着手していきたいと考えている。</p> <p>今年度は、まずは基本方針を策定できるよう進めていく。</p> <p>これについて御質問等あるか。</p> <p>行田市も廃校について民間のプロポーザルということであるが、避難所としての利用は考えていないということによいか。</p> <p>行田市は避難所ではなく、部屋を備蓄倉庫として使っていることから、その機能は残しながら公募をしていく方針である。羽生市でも避難所の在り方について、内部で精査しないといけないと考えている。</p> <p>例えば水害が起きたとき、利根川が決壊したことを想定すると3mまで浸水してしまい、3階以上でないと避難所として使えない。すると、避難できる人数も60人程度になってしまう。水害を考えると、市としては、まず広域避難ということ、バスなどを速やかに利用し、浸水の恐れがない所に早く避難していただく方策をとることがベストである。</p> <p>地震の場合には、県の水郷公園が、県の広域の避難所として指定されている。備蓄もしっかりある。</p> <p>市街化調整区域にある学校の跡地利用となると、法律的には厳しいものがある。三田ヶ谷小も村君小も一般の住宅として販売することはできない。あるいは工場などもできないことになるので、観光資源であるとか、農林業のための加工工場であるとか、かなり制限がある。その点を含め、基本方針を作り</p>
	委員長	
	委員	
	委員	

		<p>ながら、具体的な計画を作りながら、できるものを絞りながら、民間のニーズをしっかりと確認しながら、地域の方の意向を聴きながらやっていく。行田市、鴻巣市も同じようなことを考えているが、行政が新たにお金を使って施設を替えることは、ほぼない。民間のノウハウ、資金をどううまく使っていかになる。</p>
	委員	<p>P T Aの組織図である。地区会長から一つにまとまっているのがどうかという意見があった。運用としては地区会長からそれぞれ直接副会長につながる方が良いと思うが、各地区会長は対等であることから、井泉の地区会長が三田ヶ谷の副会長に連絡することがなくなってしまう。全地区会長が全副会長に意見を伝える構造を保持しておいた方が良いという考えがある。</p>
	委員長	<p>跡地利用について。基本方針は来年度になるのか、今年度になるのか。</p>
	委員	<p>今年度に基本方針、来年度に基本計画を考えている。令和7年4月以降に速やかに公募など具体策が講じられるよう進めていきたい。</p>
	委員長	<p>民間が入った場合は避難所として利用しないのか。</p>
	委員	<p>現時点で決まっていることではない。防災担当の地域振興課とも詰めていくが、学校に防災機能を残し、民間活用が制限されるのであれば、水害の場合は避難者も多く受け入れられないので、跡地利用をきちんとしていく姿勢の方が良いと考える。広域避難は別にきちんと考えていくことになる。</p>
	委員	<p>先程の3階以上の件についてもう一度教えてほしい。</p>

	委員	<p>ハザードマップを作っており、利根川が決壊した場合にどれくらいの水が来るのか想定している深さがある。最低でも3m、土手沿いでは5mになる。5mでは普通の二階建ての屋根が残るくらい。学校で言うと2階まで浸かってしまい、3階しか避難できる場所がないことになる。村君小は土手に近いので、もともと避難所指定でない。三田ヶ谷小は少し離れているが、やはり上の階しか使えないので収容人数が60人くらいしかない。ここに逃げれば大丈夫という避難所ではない。周りが3m浸水していると物資も届かず、ヘリコプターでしか救助できない。それであれば、早めの避難勧告、避難指示により、遠くに逃げた方がいい。そういうことを考えながら跡地利用を検討していかないといけない。避難に間に合わず、垂直避難場所として民間事業者の協力で利用していけるかも知れないが、トイレも使えない、水道も使えない、支援物資も届かない。こうしたことも含め課題を解消していかないといけない。</p>
	委員長	<p>次に、スケジュールについて事務局から説明を求めた。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>資料1の5ページ以降に各部会のスケジュールを掲載している。</p> <p>まだ部会の中で協議できていない項目が、学校運営部会の開校、閉校行事である。行田市の事例だと、各学校の協力を得ないと進められない。早急に詰めていきたい。今後校名が決定した後、速やかに各手続に入れるよう進めていきたい。</p>
	委員	<p>学校名が決まれば校章、校歌が決めていけると思うが、議会に提出する義務教育施設の設置条例の改正で決めることは校名と場所だけである。それに附随する規則も変える必要はあるだろうが、条例改正を3月にする必要があるのか。総合教育会議は教育</p>

		<p>委員と市長が出ているだけである。教育委員会は毎月やっているのだから12月の議会に上程できないのか。上程できれば校章の公募期間とか、校歌の作者への委託とか、もっと前倒しができるのではないのか。少なくとも作詞者、作曲者の委託はもっと前から委託できるのではないか。</p> <p>事務局 (教育総務課長)</p> <p>スケジュールの作成する段階で12月議会上程は検討している。しかし、3月になる可能性もあるため、今回は、当初のスケジュール案のとおり3月としている。</p> <p>本日選ばれた2案を総合教育会議に報告していくので、スケジュールによっては12月議会上程する可能性はある。</p> <p>委員</p> <p>その方が良い。</p> <p>委員</p> <p>12月議会は11月末には始まる。11月中旬には全ての議案をそろえておく必要がある。そうすると10月中旬には校名が決まり、条例改正案等も決まっていけない。スケジュールとしてはぎりぎりとなる。</p> <p>委員</p> <p>公募など学校名が決まっていけないとできない。3月議会終了後にならないとできないということか。</p> <p>委員</p> <p>12月の可能性も残っているが、厳しいということである。</p> <p>委員</p> <p>行田の忍中の校歌は、女性の方で作詞作曲が一緒であった。学校の先生だったかもしれない。作詞作曲を同じ人とすることも検討したらどうか。</p> <p>委員長</p> <p>日程的に厳しいだろうが、スケジュール的には早くなる方がいいだろう。可能な限り早めてほしい。</p>
--	--	--

4 閉会	委員長	次回の日程について事務局の説明を求めた。
	事務局 (教育総務課長)	次回の会議は、各部会の会議が11月に行われることから、12月の第2水曜日、12月13日(水)午後6時30分から井泉公民館で行いたい。
	委員長	<p>本日の議事はすべて終了した。</p> <p><高野副委員長あいさつ></p> <p>第7回 井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会を閉会とした。</p>
<p>【配布資料】</p> <p>資料1 第7回井泉小・三田ヶ谷小・村君小再編成準備委員会</p> <p>資料2 井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会各専門部会の協議状況</p> <p>資料3 学校運営部会第1次選考結果及びアンケート結果</p> <p>資料4 校名候補の理由</p> <p>各専門部会の配布資料一式</p>		